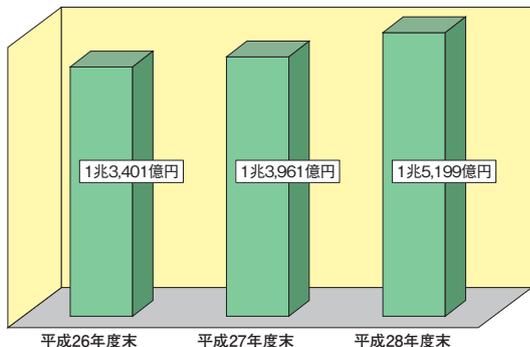


地域貢献情報

資金調達および資金供給の状況

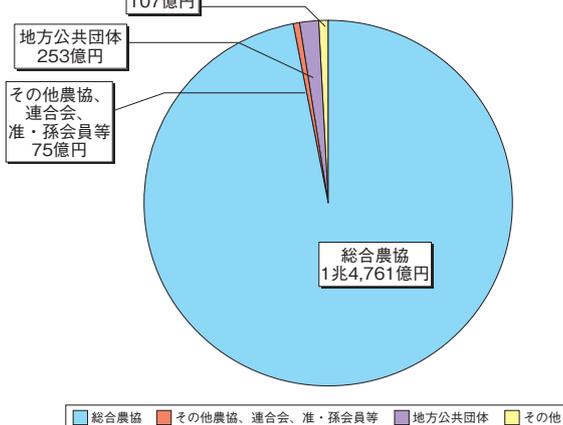
信連の資金調達の状況

信連貯金等残高の推移



当会の貯金等の残高は、平成29年3月末現在 1兆5,199億円となり、前年比1,237億円増加しました。

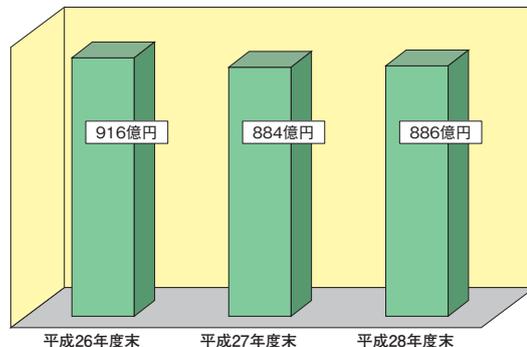
信連貯金預り先別残高



当会の資金調達は主として総合農協（JA）からの貯金によるものです。

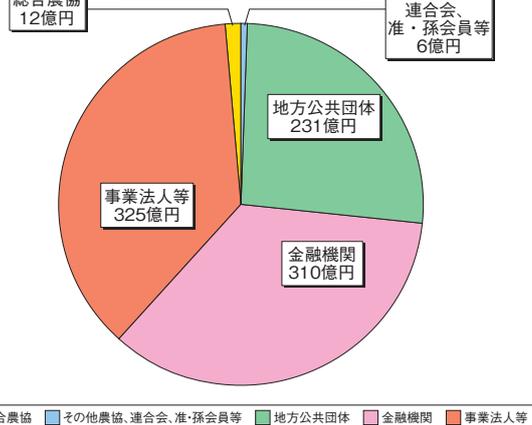
信連の貸出金の状況

信連貸出金残高の推移



当会の貸出金の残高は、平成29年3月末現在 886億円となり、前年比1億円増加しました。

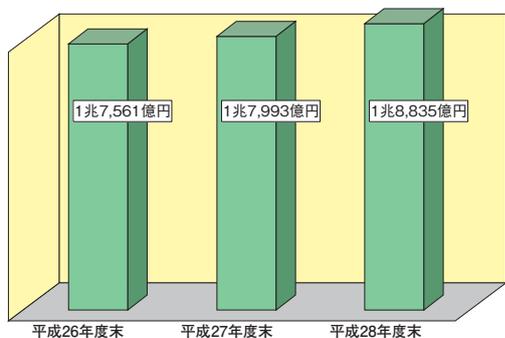
信連貸出先別貸出金残高



県下JAおよび当会にお預りしている貯金等を原資として、地域の皆さまのさまざまな資金ニーズにお応えするためにご融資を行っています。

JAの資金調達の状況

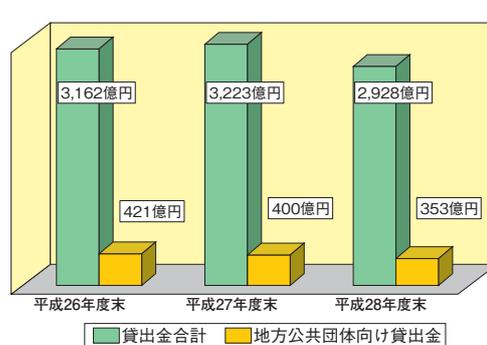
JAの貯金等残高の推移



JAが組合員をはじめ地域の皆さまからお預りしている貯金等の残高は、平成29年3月末現在 1兆8,835億円となり、前年比841億円増加しました。

JAの貸出金の状況

JAの貸出金残高の推移



JAは、お預りしている貯金等を原資として、組合員・地域の皆さまのさまざまな資金ニーズにお応えするためにご融資を行っています。平成29年3月末現在の貸出金残高は2,928億円、うち地方公共団体向け貸出金は353億円です。

■ JAバンク自己改革への取り組み

【JAバンク自己改革】

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② JAが営農経済事業に全力投球できる環境整備
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献

◎ JAバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラムの策定

農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応を行うため、平成28年度～平成30年度までの3年間を集中期間とする、えひめ農業に対する県域応援企画として「JAバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラム」を策定し、実践しています。

◎ JAグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

当会を含めた連合会・中央会が連携して一層のえひめ農業に対する県域応援態勢を強化するために「JAグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月より新たに設置しました。

今後も引き続き積極的に農業の現場に出向いて、県下JAにおける営農振興の取り組みを支援してまいります。

◎ 地域密着型金融への取り組み

新たな食料・農業・農村基本計画の策定を受け、JAグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいくなか、JAバンクえひめとしても、JA・県信連・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての地位確立・機能発揮を目指し、担い手金融の強化に積極的に取り組んでおります。

それぞれの役割分担としては、JAは、認定農業者（農家）や集落営農組織、JA出資法人などの担い手を主体に金融対応を行っており、県信連・農林中金は、JAの取り組みを推進・支援するとともに、「JAの対応が困難な農業法人などの担い手」に対し、直接融資、またはJAとの協調融資などにより積極的な金融対応を行っております。

● 農業者等の経営支援に対する取組方針

農業者・中小事業者などの地域のお客さまから新規融資や貸付条件の変更などの申込みがあった場合には、お客さまの特性および事業の特性を勘案のうえ、公正・迅速・誠実に対応し、理解と信頼が得られるよう努めております。

● 農業者等の経営支援に関する態勢整備

農業者・中小事業者などの地域のお客さまに必要な資金を円滑に供給するため、常勤役員および関係部署長を構成員とする「金融円滑化委員会」を設置し、金融円滑化にかかる対応を一元管理するとともに、「金融円滑化管理責任者」を選任し、当会における金融円滑化の方針や施策の徹底に努めております。

また、個人保証契約について、「経営者保証に関するガイドライン」を遵守して取り扱うこととしております。

● 地域農業の発展への取り組み

○ JA農業おまかせ資金の創設

「組合員に分かりやすく、活用しやすい」をコンセプトに、平成28年6月から県下JAおよび県信連で『JA農業おまかせ資金』の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう積極的に取り組んでおります。



○ 農業の夢・ヒアリング訪問の実施

平成28年7月～8月にかけて、JAが重要訪問先に位置付けている『農業メイン強化先』を全戸訪問し、農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」について「農業の夢・ヒアリング訪問」を実施しました。

そこで得た情報を基に金融面・非金融面におけるサポートを行いました。



○ 農業メインバンクCS調査の実施

多様化する農業者のニーズに十全に応えるために、平成28年度は10月一斉に県下12JAにおいて農業メインバンクCS調査を実施しました。この調査で得られた結果を今後の取り組みに反映させていきます。また、平成29年度も引き続きCS調査を実施していきます。

○ 2016 JA愛媛農機ビッグフェアへの
農業資金相談コーナーの出展

平成28年12月2日、3日にかけて開催された「2016 JA愛媛農機ビッグフェア」において、全農えひめとの連携により「JAバンクえひめ農業資金おまかせ相談コーナー」を出展し、来場者へ農業融資のPRと相談を行いました。



○ 信連役員ダイレクト訪問

県内の農業法人に対して、信連役員自らが直接現場の生の声を聞くために信連役員ダイレクト訪問を実施しました。

今後とも、より積極的に農業の現場に向向いていく態勢を目指します。



○ 愛媛県農業法人協会への加入

愛媛県農業法人協会に賛助会員として加入し、同協会を通して愛媛県下農業に関する情報収集に努めるとともに、農業融資の拡大を図るため、加盟法人への訪問活動を行っております。

○ 商談会等への取り組み

県内の農産加工品等の販路拡大を積極的に支援・応援しております。

① 愛媛県物産フェア（東京）

平成28年4月4日～4月8日に三菱商事での愛媛県主催による「愛媛県物産フェア」が開催され、J Aバンクえひめとして協賛しました。

また、4月7日には、信連役員（2名）が現地に出向き、J Aグループ愛媛の県産品の販売拡大、知名度向上を図るため協力いたしました。



② 愛媛うまいものフェア（伊予鉄高島屋）

平成28年9月14日～9月20日に県内の農水産品等の消費拡大を図るため、愛媛県主催の「愛媛うまいものフェア」を（株）伊予鉄高島屋地下1階にて1週間実施し、J A松山市とJ Aえひめ南が参加しました。

当会も職員を派遣し、J Aブランドの情報発信を図るべく支援活動を行いました。



③ 愛顔（えがお）あふれる愛媛県物産フェア

平成28年11月24日、25日に愛媛県・農林中央金庫・J Aバンクえひめの3者共催で「愛顔（えがお）あふれる愛媛県物産フェア」を、24日に東京有楽町D Nタワー・25日に大手町J Aビルにて開催しました。

当日は、農林中金本店の食堂にて愛媛県産特別メニューの提供や県内J A一押しの農産物や加工品の販売も行いました。



④ J A・J Fグループ近畿商談会（大阪）

平成28年12月2日に県内の農水産品などの販路拡大およびPRを図るため地産外商をコンセプトに掲げ、近畿2府4県と四国4県のJ Aバンクおよび農林中央金庫大阪支店が主催となり「J A・J Fグループ近畿商談会（大阪）」を開催しました。

県内からは、農業法人のほかにJ Aうま・J A周桑・J Aえひめ南が参加しました。



⑤ えひめマルシェ (エミフルMASAKI)

平成29年1月9日に愛媛県の農水産品等の認知度向上を図るため、愛媛県が主体となり、県内最大級の商業施設であるエミフルMASAKIにて、「えひめマルシェ」が開催され、JA西条とJA愛媛たいきが参加しました。

当会も職員を派遣し、JAブランドの情報発信を図るべく支援活動を行いました。



⑥ えひめが誇る「すご味」「すごモノ」

商談会 (松山全日空ホテル)

平成29年1月20日に愛媛県および愛媛県商工会連合会が主催となり、「すご味」、「すごモノ」データベース掲載事業者を対象に大都市圏のバイヤーを招聘した『えひめが誇る「すご味」「すごモノ」商談会』が開催され、JAうま・JA周桑・JAおちいまばり・JAえひめ中央・JA愛媛たいきが参加しました。

当会も商談会場に金融機関ブースを設け、県内JAブランドの情報発信を行いました。



○ 海外輸出への取り組み

県内の農産加工品等の海外に向けた販路拡大を積極的に支援・応援しております。

① 第3回沖縄大交易会

平成28年11月21日、22日まで低コストで海外バイヤーと商談できる場として「沖縄大交易会」が開催され、県内からはJA周桑・JAえひめ南が参加しました。

海外輸出へのステップアップと位置付けており、当会も参加し、積極的な支援を行いました。



② シンガポール・

「エンポリウムショクヒン」愛媛フェア

平成29年4月16日にシンガポールにて愛媛県が主催するエンポリウムショクヒンでの『愛媛フェア』において当会の森会長・山下理事長自らトップセールスを行い、県内の柑橘「河内晩柑」・「清見タンゴール」の試食・販売をサポートしました。

また、海外輸出拡大への足掛かりとするべく、エンポリウムショクヒンへの輸出商社にJAから依頼のあった一押しの農産加工品を英語表記によるプレゼン資料にて提案を行いました。



○ JR 四国

(伊予灘ものがたり) とのおもてなし企画
平成29年4月～6月にJR四国と連携し、おもてなし企画を開始しました。

本企画は、JR四国の観光列車「伊予灘ものがたり」において、「四国ディステーションキャンペーン(四国DC)」に合わせ、JAバンクえひめとして県内農産物の消費拡大や地域活性化を目的に取り組みました。



○ 食農グリーンツーリズム・

インバウンドモニターツアー

平成29年4月18日～22日にかけて、JAバンクえひめとJAバンク広島がタッグを組み、台湾のABCクッキングスタジオの生徒の中から、日本への興味・関心が特に高く、かつSNS等の情報発信力のある女性9名を招き、愛媛県・広島県を4泊5日で「食」・「文化」・「観光」を体験し、周遊するモニターツアーを実施しました。



● 担い手農家の経営のライフサイクルに応じた支援

○ 各種利子助成支援

担い手農家の農業経営支援を目的として、JAバンク利子助成、JAバンク利子補給、JAバンクえひめ利子補給、災害資金利子助成などを実施しております。

○ 相談対応支援

経営相談機能の強化の一環として平成28年5月より「アグリウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談を可能としました。

アグリウェブとは、農業経営に必要な「基礎知識」、日常の経営における疑問を取りまとめた「FAQ(質問・回答内容)」、農業経営の気付きとなる「コラム・事例」を定期的に発信するサービスに加え、会員専用ページにおいて農業者が気軽に経営の相談が行える「相談窓口」、そして農業者・農業法人間で行える「自由投稿」の機能を併せもっているホームページサービスです。



○ 各種農業資金、制度資金の提供

J Aと協調し、農業近代化資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金などの各種農業資金、制度資金を貸出しております。

【主な制度資金など】

名 称	資 金 の 概 要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農 業 近 代 化 資 金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
農 業 改 良 資 金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取り組み支援のため、無利子で提供される長期資金です。
農林漁業セーフティネット資金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金です。
青 年 等 就 農 資 金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金です。
J A 独 自 資 金	
J A 農 業 お ま か せ 資 金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するJAバンク独自の資金です。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJAバンク独自の資金です。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJAバンク独自の資金です。
J A 農 機 ハ ウ ス ロ ー ン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJAバンク独自の資金です。
J A 新 規 就 農 応 援 資 金	青年等就農資金などの制度資金の補完を行うことで、新規就農者の就農定着を支援するJAバンク独自の資金です。
営 農 ロ ー ン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJAバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
信連独自資金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する県信連独自の資金です。

（注）上記商品の詳細は、お近くのJA窓口にお問合せください。

■ 文化的・社会的貢献活動

● 地域イベントへの協賛を通じた地域密着の取り組み

地域密着・地域貢献の一環として、地域イベントに積極的に参加・応援しております。

○ 第19回俳句甲子園への協賛

俳都松山で平成28年8月19日～21日に繰り広げられた俳句甲子園に協賛し、俳句文学の興隆、高校生の地域間・世代間交流や豊かな人間性が育まれるよう応援しました。

○ 少年スポーツ大会への特別協賛

今年度新たに「JAバンクえひめカップ第1回愛媛県小学生男子ソフトボール大会」（平成28年5月開催）に特別協賛しました。

また、昨年度に引き続き第40回を迎える「南海放送・JAバンクえひめカップ愛媛県少年サッカー大会」（平成28年6月～7月開催）にも特別協賛し、愛媛県少年スポーツの振興を図り、地域相互の交流に努めました。



○ えひめ・まつやま産業まつり

すごいもの博2016への協賛

平成28年11月26日、27日に開催された「えひめ・まつやま産業まつりすごいもの博2016」に協賛するとともに、JAバンクえひめのブースを設け、お餅を販売しました。

また、餅つきの体験コーナーも設け、地域の皆さまと一緒にまつりを盛り上げました。

なお、売上金は「（公財）愛媛の森林基金」へ全額寄付し、同基金による活動に役立てられました。



○ 「ゆるキャラグランプリ2016
in 愛顔のえひめ」への協賛

平成28年11月5日、6日に開催された「ゆるキャラグランプリ2016 in 愛顔のえひめ」に協賛するとともに、会場ではJAバンクえひめのゆるキャラ「ぱんじゃくん」ブースを設け、地元のお客さま、観光客の皆さまに「ぱんじゃくん」への投票を呼びかけました。

インターネット投票と当日来場された方の投票を合わせた結果、県内8位（全国総合82位）となりました。



○ 第55回「愛媛マラソン」への協賛

平成29年2月12日に開催された第55回愛媛マラソンに協賛するとともに、JAバンクえひめのブースを設け、県産米を使用した「おにぎり」、JA女性部の皆さんと協力し、地元の豚肉、野菜を使用した「元気鍋」を配布しました。

また、当会陸上部も大会に出場し、地域の皆さまとのふれあい、ご声援の温かさを実感しました。



○ 『えひめの「食」料理コンクール』

TV番組への協賛

平成29年3月17日放送『JAバンクえひめPRESENTS 2017「究極の愛顔グルメをつくれ！」～愛ある産品でおもてなし～』TV番組に協賛し、「愛」あるブランド製品のPRおよび地産地消の推進を図りました。



● 地域イベントへの協賛などを通じた地域密着の取り組み

○ J Aバンクえひめピンクリボン運動の取り組み

地域貢献活動（CSR）の一環として「乳がん」への正しい知識の普及や早期発見・早期治療の大切さを伝えることを目的に、J Aバンクえひめとしてピンクリボン運動に取り組みました。

本取り組みは、J A愛媛厚生連とタイアップすることで無料の乳がん検診をセットした定期積金の販売（平成27年度契約者に対する無料乳がん検診の実施）を行い、J Aの総合事業機能を最大限に活用した取り組みとなりました。

また、ピンクリボンえひめ協議会の活動に賛同して、ピンクリボン運動で集まった寄付金の贈呈を行いました。



○ ダブルサポート施策の実施

① 買い物弱者対策への支援

J Aバンクえひめとして、今後、組合員や地域利用者の高齢化が進行していく中、地域密着を基本とするJ Aの地域活動・見守り活動などに対し側面から支援しました。

② 振り込め詐欺未然防止運動について

J Aバンクえひめでは、高齢者を狙った「振り込め詐欺」等の特殊詐欺被害が社会問題となっているため、県下12 J Aおよび県信連の金融窓口職員が、貯金キャンペーン期間に振り込め詐欺の注意喚起メッセージを掲げた黄色いタスキをつけて、振り込め詐欺ストップ運動を実施しました。

また、振り込め詐欺の注意喚起を呼びかけるポロシャツも作成し、特殊詐欺未然防止に努めました。



○「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」への支援

平成29年9月～10月にかけて愛媛県で開催される「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」を支援するため、お客さまがご契約いただいた定期貯金の0.01%相当額を大会実行委員会に寄付する「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会応援定期貯金」（取扱期間：平成28年1月4日～5月31日）を販売し、第3回愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会総会（平成28年6月21日）において寄付の贈呈を行い、県知事から感謝状を授与されました。



○ 運転免許自主返納制度支援

愛媛県警で取り組んでいる「高齢者が運転免許を自主的に返納しやすい環境を整備し、交通事故を減少させる取り組み」に協力するため、運転免許証を自主的に返納した方に対し、金利上乗せの特典を付与した「運転免許自主返納応援定期貯金」の販売を行いました。

**運転免許自主返納
応援定期貯金**

スーパー定期1年ものの店頭表示利率に
年0.15%上乗せ！！
(税引後0.119%)



● 少子高齢化社会への対応

愛媛県が推進する少子・高齢化対策に賛同し、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、子育て支援やワークライフバランスのとれた職場づくりに努めております。

● 公共募金活動への協力

赤い羽根募金および交通遺児育英募金などへの寄付協力を通じて、各種ボランティア活動や地球環境保護活動などに取り組んでおります。

● 地球環境に優しい暮らしをされる方を応援するローン商品の提供

J Aバンクえひめでは、地球環境に優しい暮らしをされる地域の皆さまを応援するためのローン商品を提供しております。

1. J A住宅ローン「とくとくプラン」

この商品は3年、5年、10年の固定金利期間選択型の住宅ローンですが、固定金利期間終了後、再度固定金利を選択された方に対して、以下の項目に該当すると金利を引き下げることとしております。



○ 次のいずれかに該当される方

エコ対応サポート	<ul style="list-style-type: none"> ● オール電化住宅 ● ガス省エネ住宅（エコウィル、エネファームなど） ● 太陽光発電住宅
----------	---

2. とくとくりフォームローン

この商品は、お住いの増改築などリフォーム工事にご利用いただけるものですが、工事の中に以下のものが一つでも含まれていれば金利を引き下げることとしております。

耐震リフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅の基礎部分の補強 ● 筋かいを入れるなどの壁の補強 ● 土台と柱を金物で固定 など
バリアフリーリフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 階段の勾配緩和 ● 手すりの取り付け ● 段差の解消 など
省エネリフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光発電設備 ● 太陽熱温水器 ● オール電化設備（電気温水器、IHクッキングヒーターなど） ● ガス省エネシステム（エコウィル、エネファームなど） ● 断熱工事（壁などの断熱工事、二重サッシの取り付け）など

住宅ローンをはじめとする各種ローンのご相談は、
県下JA・愛媛県信連の下記ローン相談窓口をお気軽にご利用ください。

- | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|
| <p>東予 JAうま
四国中央市中曾根町1596-2
TEL0896-24-2327
ローンセンター</p> | <p>東予 JA新居浜市
新居浜市田所町3番63号
TEL0897-37-8739
ローンセンター</p> | <p>東予 JA西条
西条市神降字甲478番地1
TEL0897-56-1818
金融相談センター 金融営業課</p> | <p>東予 JA周桑
西条市丹原町池田1701番地1
TEL0898-68-7800
金融経済部 融資1課</p> | <p>東予 JAおちいまばり
今治市北玉栄町1丁目4番地1
TEL0898-33-7270
ローンセンター 茅見店</p> | <p>東予 JA今治立花
今治市北島生町3丁目3番地14号
TEL0898-23-0246
金融部 営業課</p> |
| <p>中予 JA松山市
松山市三番町8丁目325番1
TEL089-946-1611
金融推進部 貸付課</p> | <p>中予 JAえひめ中央
松山市千舟町8丁目128番地1
TEL0120-302-281
本店営業部 ローンセンター</p> | <p>中予 JA愛媛たいき
大洲市東大洲198番地
TEL0893-24-4181
金融部 融資課</p> | <p>南予 JAにしうわ
八幡浜市江戸町1丁目12番10号
TEL0894-24-1118
金融部 貸金運用課</p> | <p>南予 JAひがしうわ
西予市宇和町卯之町2丁目462
TEL0894-62-1212
金融部 融資課</p> | <p>南予 JAえひめ南
宇和島市栄町港2丁目600-10
TEL0895-28-6022
ローンセンター みなみ</p> |

JAバンクえひめ
0120-374-889
 ローンサポートセンターは、JAローンにかかる総合案内窓口です。

(愛媛県下JA / 県信連) 「JAバンクえひめ」は愛媛県下12JAと県信連の総称です。